



- ◎ アジアの国際ボランティア NGO リーダー達と出会える！
- ◎ アジアの国際ボランティア活動の実情を生で感じられる！
- ◎ 味・音楽・踊り・語り、文化を5感でアジアえる！



アジアボランティア・フェスタ

国際ワークキャンプをアジア各地でリードする担い手がこの秋、東京に集結します。いつか、海外にボランティアをしに行きたい、と思ってるアナタにも、またとない大チャンスですよ

- * 国際ワークキャンプとは、世界の人々が2～3週間（数ヶ月間の場合も）共に生活しながら環境保護、社会福祉、農村開発などに住民達と取り組む、国際ボランティア事業です。国連も支援し、毎年98ヶ国・2800ヶ所で行われています。
- * 各リーダーは、アジアの国際ボランティア活動を発展させるために10/22-23に会議を行います。このフェスタは、彼らが皆様と出会える記念イベントとして行われます！



<当日のスケジュール>

13:00～13:30 開場・受付・資料閲覧

13:30～13:40 オープニング

13:40～14:40 第1部 **アジアボランティア旅行**
環境保護や教育・文化・開発など、誰でも参加できるアジア5ヶ国（モンゴル、台湾、マレーシア、インドネシア、日本）の NGO リーダーが活動を写真や体験談を交えてご紹介します。

14:40～14:50 休憩

14:50～15:40 第2部 **アジア丸かじりカフェ**
各国のブースごとに NGO リーダーや日本人の参加経験者が写真を見せながら、体験談を話します。お茶を飲みながら、知りたいことを気軽に聞けます

15:40～16:20 第3部 **世界七タアクション**
地球温暖化を防ぐための、ワークショップを行います。みんなで楽しめるような、アジア各地の歌やゲームも

16:20～16:30 クロージング

日時：10月25日（日）13:30～16:30

場所：東京都渋谷区の国立オリンピック記念
青少年総合センター 国際交流棟 レプティホール
（小田急線・参宮橋駅から徒歩7分。上の地図参照）

参加費：500円（ドリンク、資料代、会場費含む）

定員：150名（講師・運営スタッフ、約30名を含む）

主催：NPO法人 NICE（日本国際ワークキャンプセンター）

共催：I IWC（インドネシア）

MCE（モンゴル）

VYA（台湾）

MOVE（マレーシア）

後援：国連・CCIVS（国際ボランティア活動調整委員会）

NVDA（アジア・ボランティア発展ネットワーク）

- * NICE（ナイス）は、日本・アジアで国際ワークキャンプ等のボランティア活動を企画する、1990年設立のNGOです。正会員1,500名、協力会員9,000名、国連・CCIVSの副代表とNVDAの事務局長も務めております。

詳しくは <http://nice1.gr.jp>



お申し込み

以下まで、お名前・メールアドレスまたはお電話番号をお知らせ下さい！

NICE（ナイス）広報部長 矢野（やの）

電話 03-3358-7140 FAX 03-3358-7149

申込先メール PR@nice1.gr.jp

- * 締め切りは10月22日（木）ですが、満員になり次第、締め切ることもございますので、お早めにお申込下さい！

プログラムの詳細

* ボランティアによる和 英通訳を行いますので、英語ができなくても問題なく参加できます！

オープニング ~ワークキャンプの実績と可能性~
(NICE 代表・CCIVS 副代表 開澤真一郎)

第1部 アジア・ボランティア旅行

インドネシア ~路上児童/ マングローブ植林~
(IIBC 代表・NVDA 代表 Ms. Pujiarti)

モンゴル ~児童養護施設/ 学校で外国語教育~
(MCE 事務局長 Mr. Enkhbaatar MYAGMARJAV)

台湾 ~壁画アート/ 先住民と有機農業~
(VYA 事務局長 Mr. DING Klaus)

マレーシア ~障がい児/ 山岳民族の養魚池~
(MOVE 副代表 Mr. Low Kok-Chang)

日本 ~国内でもできる！国際ボランティア~
(NICE 事務局長 上田英司)

第2部 アジア丸かじりカフェ

インドネシア	マレーシア
モンゴル	日本
台湾	ベトナム
タイ	韓国・中国
インド・ネパール	バングラデシュ

のブースは、若干変更される可能性があります。

第3部 世界七タアクション

植林などの行動をしながら、短冊に「My action」を書く日本初の温暖化防止・地球共通アクション。昨年は31ヶ国の1万人以上が参加して、G8 サミットの会場でも紹介されました！皆さんの書く短冊は12月にパリのユネスコ会議で展示・紹介されます。だれでも気軽にできるので、一緒にやりましょう！

< 招待 NGO のご紹介 >

アジアの国際ボランティアNGOの中でも、特にビジョンや実行力に優れ、日本との縁も強いところを厳選しました。

I I W C (Indonesia International WorkCamp team)

1999年設立。国際ワークキャンプの他、中長期ボランティア、週末ワークキャンプも行い、日常的にもエイズ予防キャンペーンやマングローブ植林に積極的に取り組む。NVDAでは04年から事務局長、08年から代表に就任。

M C E (Mongolian workCamps Exchange)

2001年設立。国際ワークキャンプで児童養護施設の支援や植林に取り組む。00年にNICEと共に同国初の国際ワークキャンプを立ち上げ、深く緊密に協力。2007年は6月にアジア初のシニア国際ワークキャンプをNICEと共に開催。

V Y A (Vision Youth Action)

2002年設立の青少年のための教育・文化NGO。政府と緊密に協力しながら指導者訓練、国際青少年交流やインターンの海外派遣、青少年情報センターの運営等に取り組む。2007年に台湾初の国際ワークキャンプをNICEと共に開催で立ち上げた。

M O V E (Malaysian Organization of Voluntary Exchange)

2004年にNICEが実施した国際ワークキャンプに参加していた若者太達を中心になって、2005年に設立。主にクアラルンプール近郊の養護学校と、ボルネオ島の山奥で活動。今夏は現地の三菱東京UFJ銀行とのCSRイベントもNICEと共に開催で実施。

< 各 NGO のトップリーダーのご紹介 >



Ms. Pujiarti (インドネシア)

大学卒業後、オランダのNGOで長期ボランティア。04年にNVDAの専従職員となり、06年からIIBC代表、08年からNVDAの代表に。07年に孤児院も設立。行動力抜群、面倒見のいい、姉御肌。



Mr. Enkhbaatar MYAGMARJAV (モンゴル)

大学で経済学を専攻後、MYF(モンゴル青少年連盟)に就職、エリートコースを歩むも、国際ボランティアに触発され、2001年にMCEを設立。子ども達の信望厚く、酒とギャグが大好きな豪快男。



Mr. DING Klaus (台湾)

西部の漁村、台西出身。大学卒業後の2002年にVYAを設立し、外務省やアメリカのNPOとの連携を深めながら、団体を発展。2007年以降は国際ボランティアに注力。やり手だが、情にも厚い。



Mr. Low Kok-Chang (マレーシア)

国立公園のネイチャーガイドをしている時に、国際ワークキャンプに出会って人生が一変。2005年に2人でMOVEを設立。今年3月までベルギーの国際NGOの1年間職員。切れ者だが、お茶目。



開澤真一郎 (日本)

横浜生まれ。一橋大学を休学中に世界を放浪、帰国後の90年にNICEを結成。97年にNVDAを設立、07年まで代表。04年には史上最年少でCCIVSの代表就任。趣味は各種発明。風邪知らず。